

別 添

資 料 編

1. 建設機械及び工事船舶の排出量について

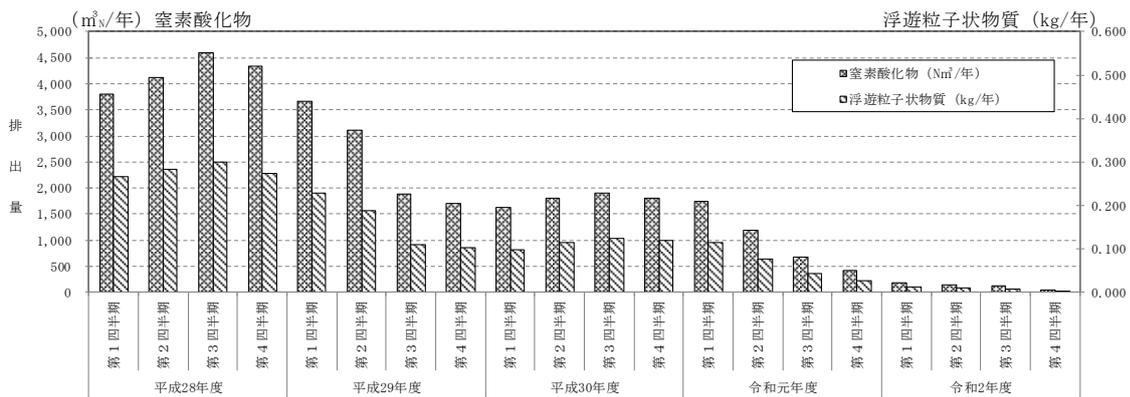
施工計画の変更に伴う変更後、変更前の建設機械及び工事船舶による大気汚染物質の排出量は、付図1-1～1-2のとおりである。

今回の変更に伴い、陸上工事及び海上工事における舗装工、全区間共通の施設整備の工事工程が見直しとなるが、全体の負荷量は変更前と変わらず、ピーク後の月別の負荷量に変化が生じるのみで、変更前のピークは上回らない。

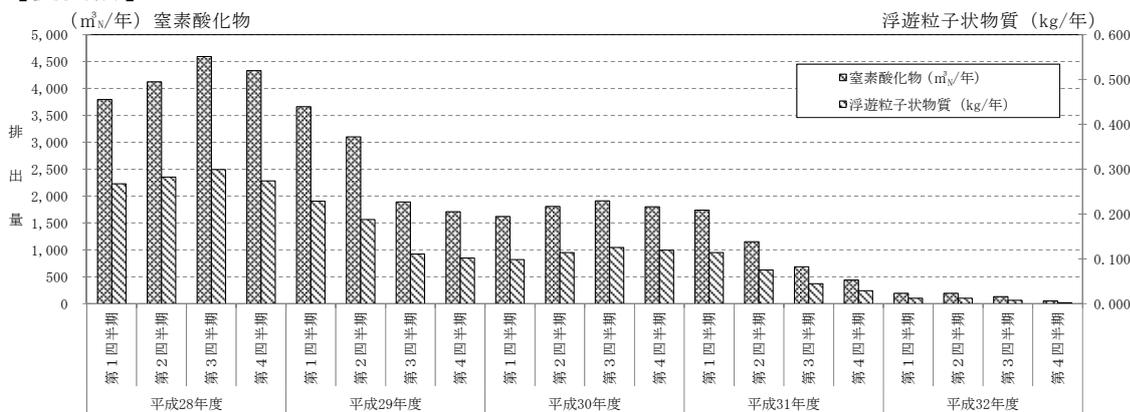
従って、排出量が最大となる時期は、陸上、海上ともに平成28年度第3四半期～平成29年度第2四半期の1年間であり、変更はない。

(陸上工事)

【変更後】

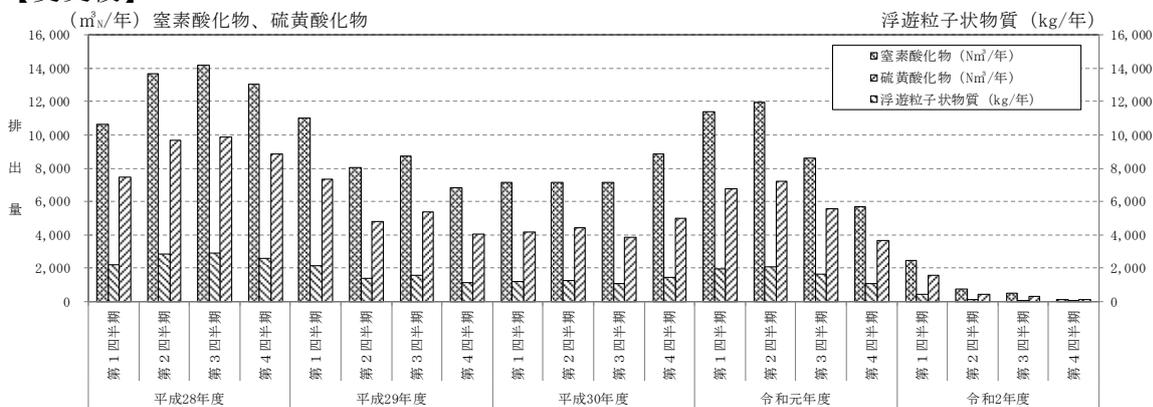


【変更前】

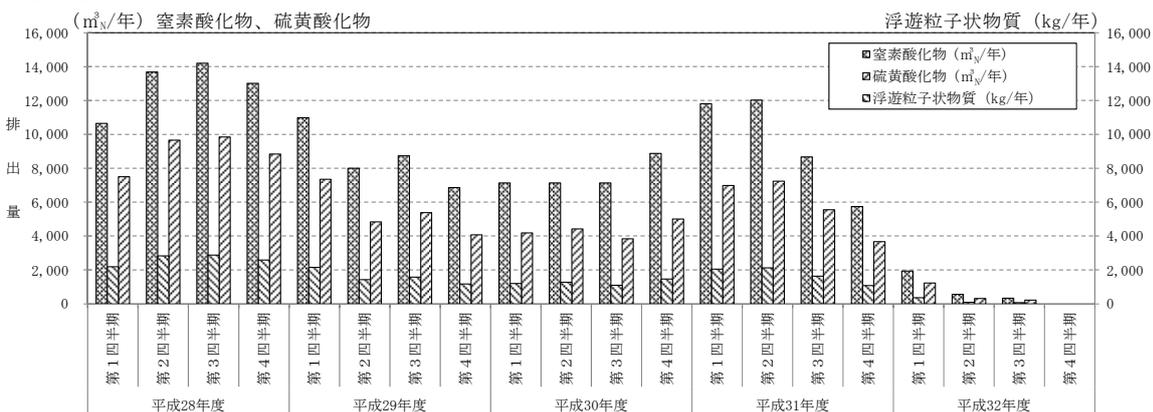


(海上工事)

【変更後】



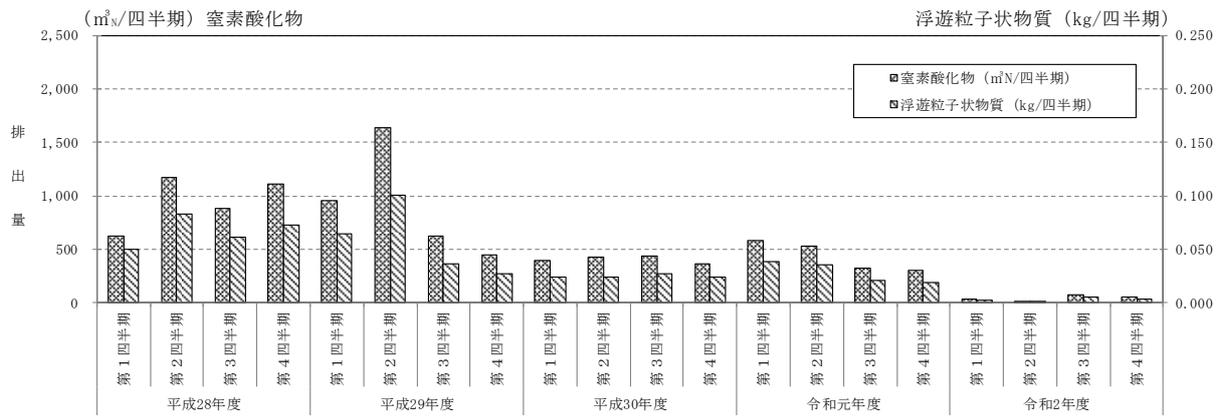
【変更前】



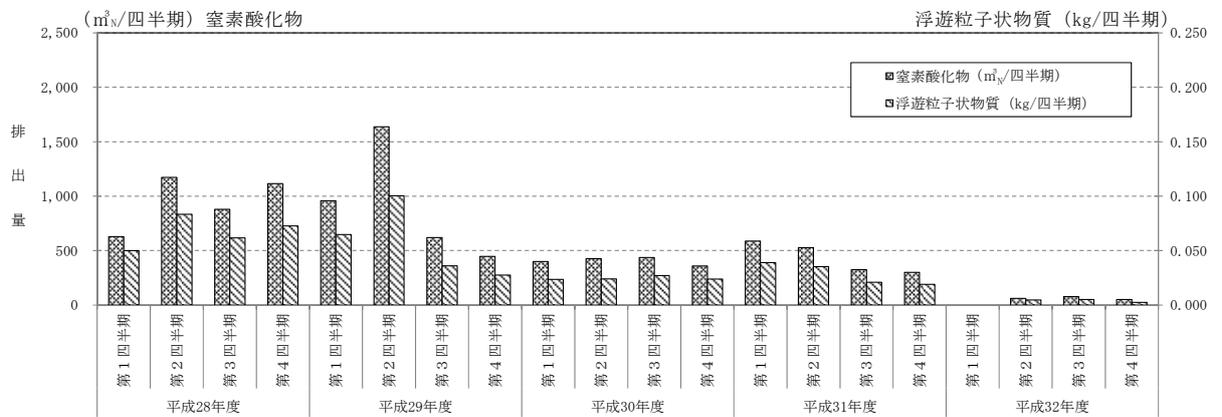
付図1-1 建設機械及び工事船舶の排出量の推移（1年間分の移動合計）

(陸上工事)

【変更後】



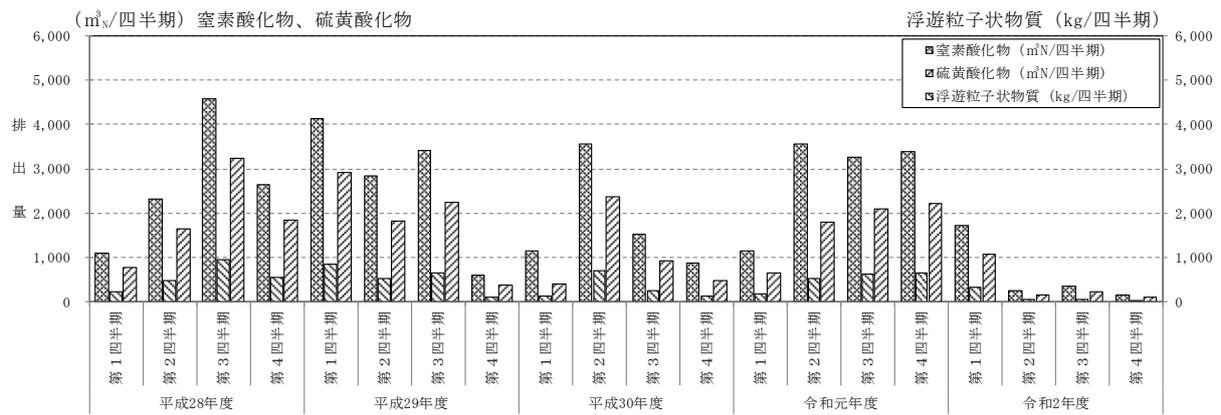
【変更前】



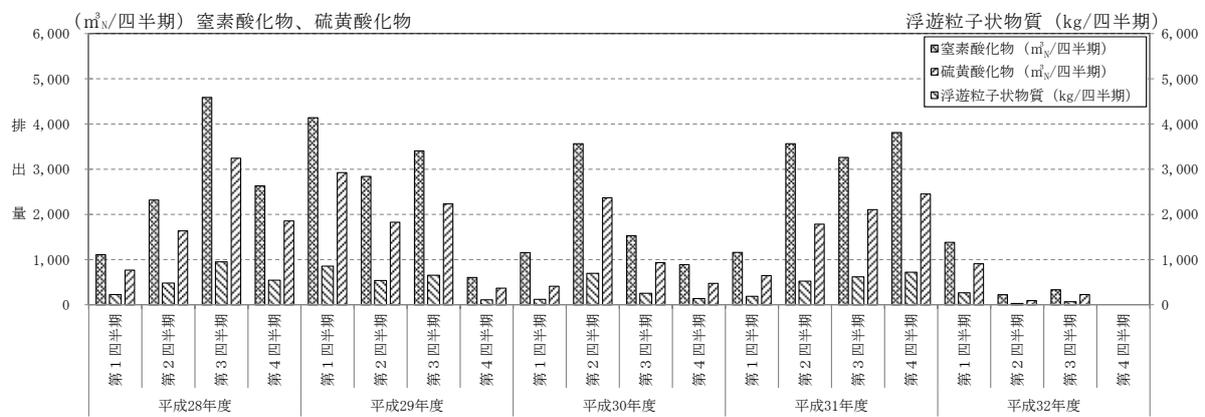
付図1-2(1) 建設機械及び工事船舶の排出量の推移 (四半期別：陸上工事)

(海上工事)

【変更後】



【変更前】



付図1-2(2) 建設機械及び工事船舶の四半期別排出量の推移 (四半期別：海上工事)

2. 工事用車両の走行台数について

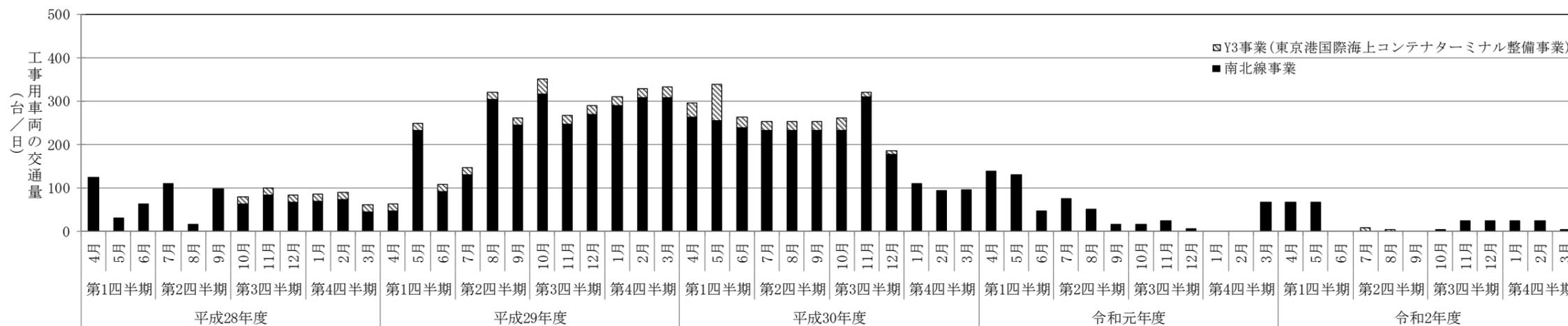
施工計画の変更に伴う変更後、変更前の工事用車両台数の推移は、付図2-1及び付表2-1のとおりである。

付表2-2に示すとおり、変更後、変更前の対象事業におけるピークの時期及びピーク時の車両台数に変更はない。

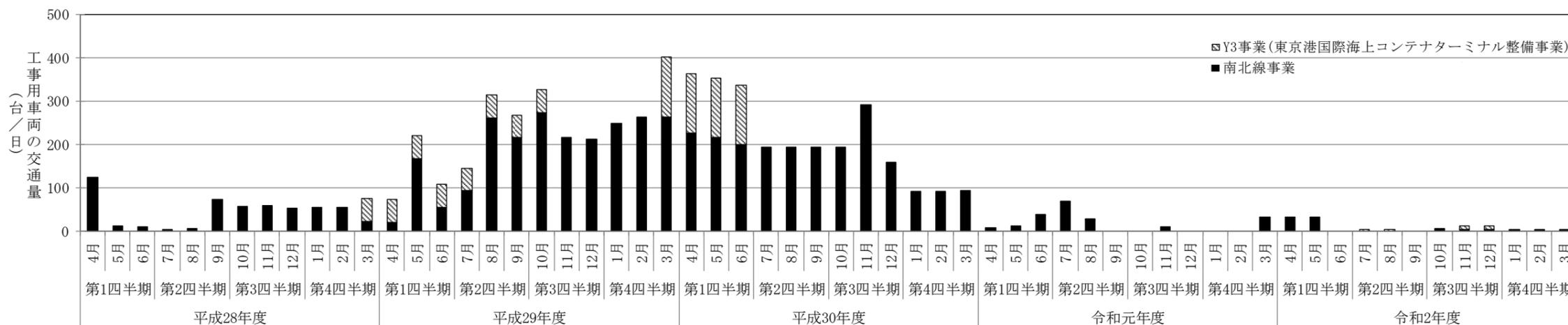
また、搬入経路図は付図2-2のとおりである。

【変更後】

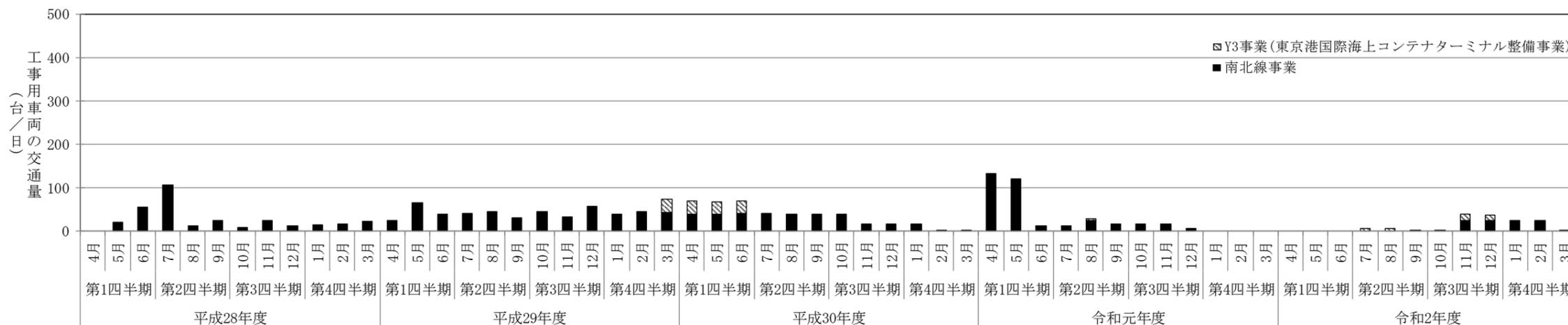
予測地点 3 (大田区城南島 3 丁目)



予測地点 5 (江東区有明 3 丁目)



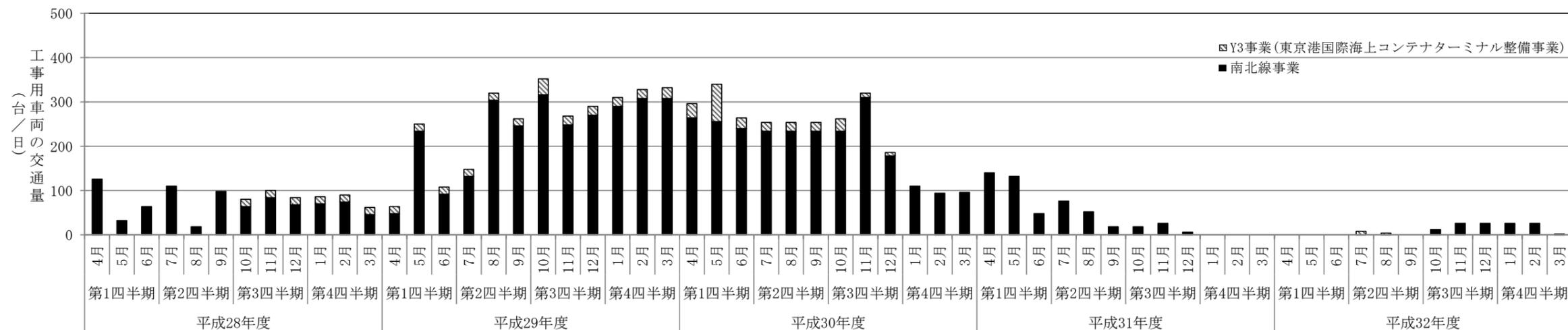
予測地点 6 (江東区若洲 3 丁目)



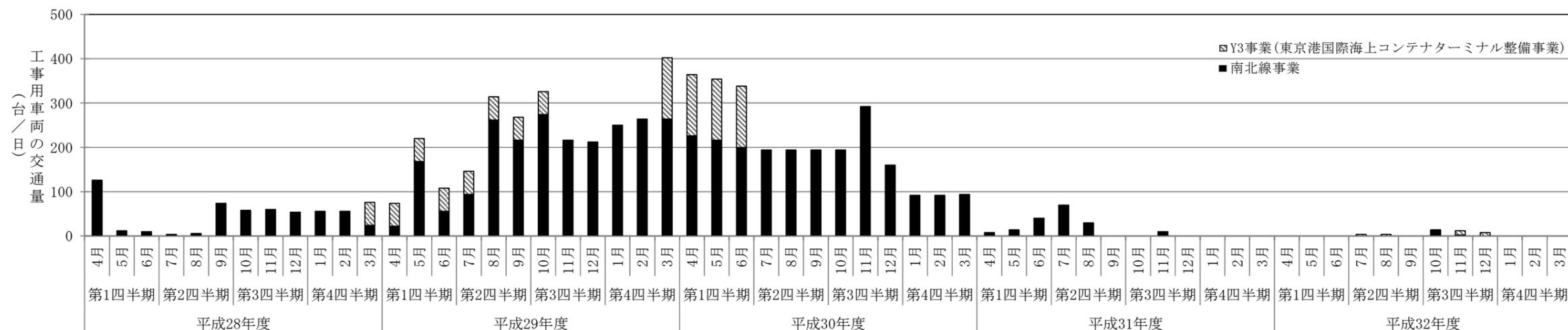
付図2-1(1) 工事用車両台数の推移

【変更前】

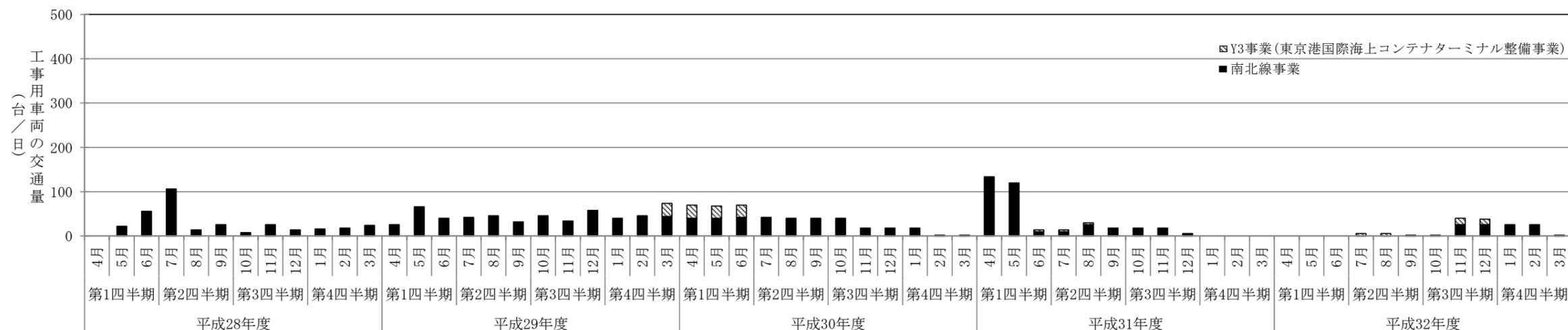
予測地点 3 (大田区城南島 3 丁目)



予測地点 5 (江東区有明 3 丁目)



予測地点 6 (江東区若洲 3 丁目)



付図2-1(2) 工事用車両台数の推移

付表2-1(1) 工事用車両台数の推移

【変更後】

(台/日)

予測地点 (経路)	区分	平成28年度												平成29年度											
		第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
予測地点3 (#-1.2+2.2)	南北道路事業	126	32	64	110	18	98	64	84	68	70	74	46	48	234	92	132	304	246	316	248	270	290	308	308
	Y3事業	0	0	0	0	0	0	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	36	20	20	20	20	24
	計	126	32	64	110	18	98	80	100	84	86	90	62	64	250	108	148	320	262	352	268	290	310	328	332
予測地点5 (#-1.0+1.2)	南北道路事業	126	12	10	4	6	74	58	60	54	56	56	24	22	168	56	94	262	216	274	216	212	250	264	264
	Y3事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52	52	52	52	52	52	52	52	0	0	0	0	138
	計	126	12	10	4	6	74	58	60	54	56	56	76	74	220	108	146	314	268	326	216	212	250	264	402
予測地点6 (#-2.1)	南北道路事業	0	22	56	106	14	26	8	26	14	16	18	24	26	66	40	42	46	32	46	34	58	40	44	44
	Y3事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	30
	計	0	22	56	106	14	26	8	26	14	16	18	24	26	66	40	42	46	32	46	34	58	40	46	74

予測地点 (経路)	区分	平成30年度												令和元年度											
		第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
予測地点3 (#-1.2+2.2)	南北道路事業	264	256	240	234	234	234	234	310	178	110	94	96	140	132	48	76	52	18	18	26	6	0	0	68
	Y3事業	32	84	24	20	20	20	28	10	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	296	340	264	254	254	254	262	320	186	110	94	96	140	132	48	76	52	18	18	26	6	0	0	68
予測地点5 (#-1.0+1.2)	南北道路事業	226	216	200	194	194	194	194	292	160	92	92	94	8	14	38	68	28	0	0	10	0	0	0	34
	Y3事業	138	138	138	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	計	364	354	338	194	194	194	194	292	160	92	92	94	8	14	38	68	28	0	0	10	0	0	0	34
予測地点6 (#-2.1)	南北道路事業	40	40	42	42	40	40	40	18	18	18	2	2	134	120	10	10	26	18	18	18	6	0	0	0
	Y3事業	30	28	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	0	0	0	0	0	0	0
	計	70	68	70	42	40	40	40	18	18	18	2	2	134	120	10	10	26	18	18	18	6	0	0	0

予測地点 (経路)	区分	令和2年度											
		第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
予測地点3 (#-1.2+2.2)	南北道路事業	68	68	0	0	0	0	4	26	26	26	26	4
	Y3事業	0	0	0	8	4	0	0	0	0	0	0	0
	計	68	68	0	8	4	0	4	26	26	26	26	4
予測地点5 (#-1.0+1.2)	南北道路事業	34	34	0	0	0	0	4	4	4	4	4	4
	Y3事業	0	0	0	4	4	0	2	10	8	0	0	0
	計	34	34	0	4	4	0	6	14	12	4	4	4
予測地点6 (#-2.1)	南北道路事業	0	0	0	0	0	0	0	26	26	26	26	2
	Y3事業	0	0	0	6	6	2	2	14	12	0	0	0
	計	0	0	0	6	6	2	2	40	38	26	26	2

注：1. 「Y3事業」にはY3事業の関連事業(Y1, Y2事業)を含む。

2. 「Y3事業」の台数は、Y3事業計画の変更届(H30.2)の台数と同様である。

付表2-1(2) 工事用車両台数の推移

【変更前】

(台/日)

予測地点 (経路)	区分	平成28年度												平成29年度											
		第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
予測地点3 (#-1.2+2.2)	南北道路事業	126	32	64	110	18	98	64	84	68	70	74	46	48	234	92	132	304	246	316	248	270	290	308	308
	Y3事業	0	0	0	0	0	0	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	36	20	20	20	20	24
	計	126	32	64	110	18	98	80	100	84	86	90	62	64	250	108	148	320	262	352	268	290	310	328	332
予測地点5 (#-1.0+1.2)	南北道路事業	126	12	10	4	6	74	58	60	54	56	56	24	22	168	56	94	262	216	274	216	212	250	264	264
	Y3事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52	52	52	52	52	52	52	52	0	0	0	0	138
	計	126	12	10	4	6	74	58	60	54	56	56	76	74	220	108	146	314	268	326	216	212	250	264	402
予測地点6 (#-2.1)	南北道路事業	0	22	56	106	14	26	8	26	14	16	18	24	26	66	40	42	46	32	46	34	58	40	44	44
	Y3事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	30
	計	0	22	56	106	14	26	8	26	14	16	18	24	26	66	40	42	46	32	46	34	58	40	46	74

予測地点 (経路)	区分	平成30年度												平成31年度											
		第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
予測地点3 (#-1.2+2.2)	南北道路事業	264	256	240	234	234	234	234	310	178	110	94	96	140	132	48	76	52	18	18	26	6	0	0	0
	Y3事業	32	84	24	20	20	20	28	10	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	296	340	264	254	254	254	262	320	186	110	94	96	140	132	48	76	52	18	18	26	6	0	0	0
予測地点5 (#-1.0+1.2)	南北道路事業	226	216	200	194	194	194	194	292	160	92	92	94	8	14	38	68	28	0	0	10	0	0	0	0
	Y3事業	138	138	138	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	計	364	354	338	194	194	194	194	292	160	92	92	94	8	14	38	68	28	0	0	10	0	0	0	0
予測地点6 (#-2.1)	南北道路事業	40	40	42	42	40	40	40	18	18	18	2	2	134	120	10	10	26	18	18	18	6	0	0	0
	Y3事業	30	28	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	0	0	0	0	0	0	0
	計	70	68	70	42	40	40	40	18	18	18	2	2	134	120	10	10	26	18	18	18	6	0	0	0

予測地点 (経路)	区分	平成32年度											
		第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
予測地点3 (#-1.2+2.2)	南北道路事業	0	0	0	0	0	0	12	26	26	26	26	2
	Y3事業	0	0	0	8	4	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	8	4	0	12	26	26	26	26	2
予測地点5 (#-1.0+1.2)	南北道路事業	0	0	0	0	0	0	12	2	0	0	0	0
	Y3事業	0	0	0	4	4	0	2	10	8	0	0	0
	計	0	0	0	4	4	0	14	12	8	0	0	0
予測地点6 (#-2.1)	南北道路事業	0	0	0	0	0	0	0	26	26	26	26	2
	Y3事業	0	0	0	6	6	2	2	14	12	0	0	0
	計	0	0	0	6	6	2	2	40	38	26	26	2

注：1. 「Y3事業」にはY3事業の関連事業(Y1, Y2事業)を含む。

2. 「Y3事業」の台数は、Y3事業計画の変更届(H30.2)の台数と同様である。

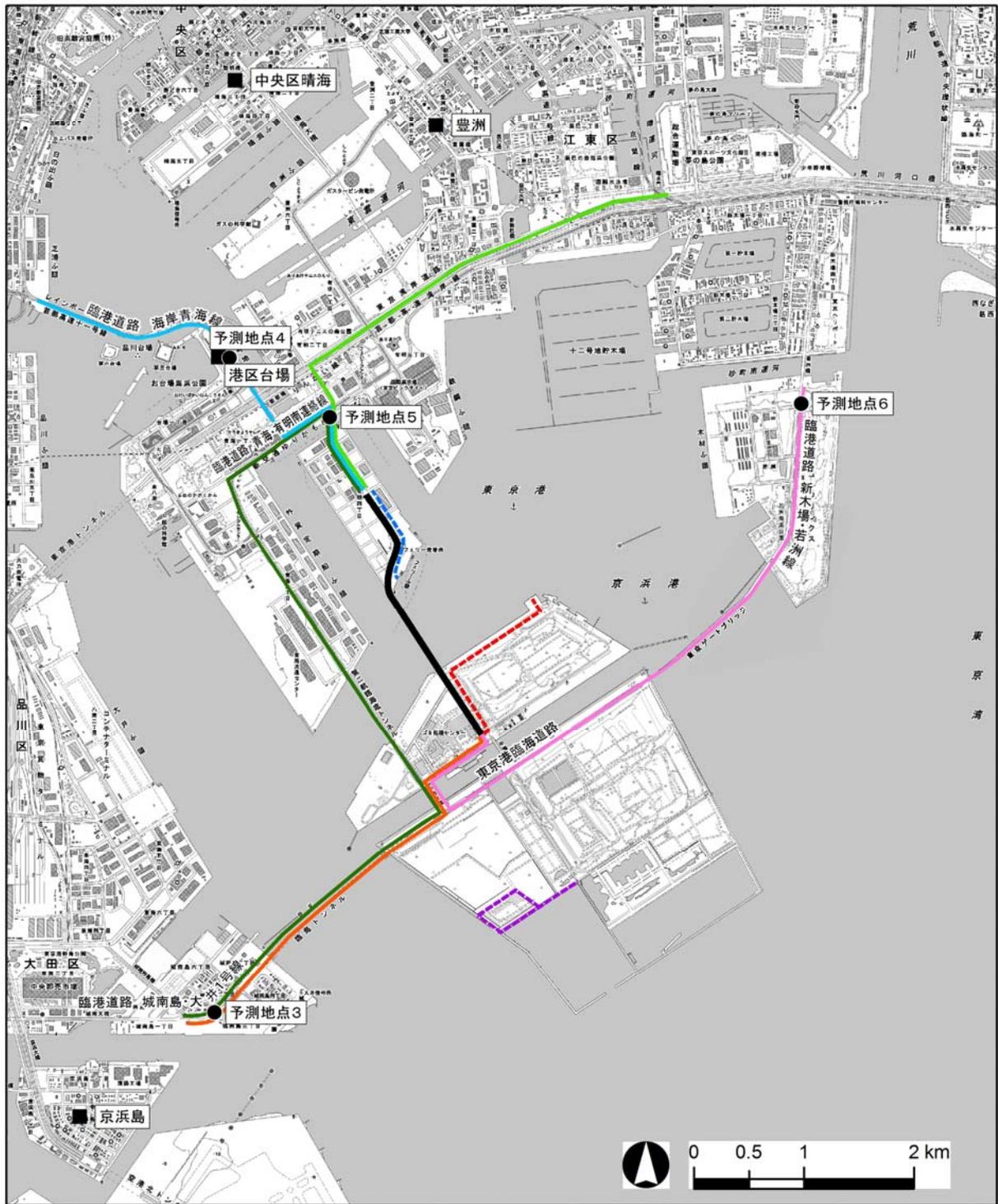
付表2-2 ピーク時における走行台数（往復）

【変更後】

時 期	搬入・搬出経路	工事用車両（大型車） 交通量（台/日）			備 考
		対象事業	Y3事業	合計	
平成29年度 （第3四半期頃）	予測地点3 （城南島方面から）	316	36	352	主にコンクリートミキサー車（4.5m ³ ）によるコンクリートの搬入
平成30年度 （第3四半期頃）	予測地点5 （有明方面から）	292	0	292	主にコンクリートミキサー車（4.5m ³ ）によるコンクリートの搬入
令和元年度 （第1四半期頃）	予測地点6 （若洲方面から）	134	0	134	ダンプトラックによる埋戻土の搬入

【変更前】

時 期	搬入・搬出経路	工事用車両（大型車） 交通量（台/日）			備 考
		対象事業	Y3事業	合計	
平成29年度 （第3四半期頃）	予測地点3 （城南島方面から）	316	36	352	主にコンクリートミキサー車（4.5m ³ ）によるコンクリートの搬入
平成30年度 （第3四半期頃）	予測地点5 （有明方面から）	292	0	292	主にコンクリートミキサー車（4.5m ³ ）によるコンクリートの搬入
平成31年度 （令和元年度） （第1四半期頃）	予測地点6 （若洲方面から）	134	0	134	ダンプトラックによる埋戻土の搬入



凡 例	
— 計画道路	工事用車両の主な搬入・搬出経路
■ 一般環境大気測定局	— ルート1.0(起点側から海上輸送搬出地点)
● 予測地点	— ルート1.1(起点側から若洲方面)
	— ルート1.2(起点側から城南島方面)
	— ルート1.3(起点側からレインボーブリッジ方面)
	— ルート2.0(終点側から海上輸送搬出地点)
	— ルート2.1(終点側から若洲方面)
	— ルート2.2(終点側から城南島方面)
	— ルート3.0(海上輸送搬入地点から新海面方面)

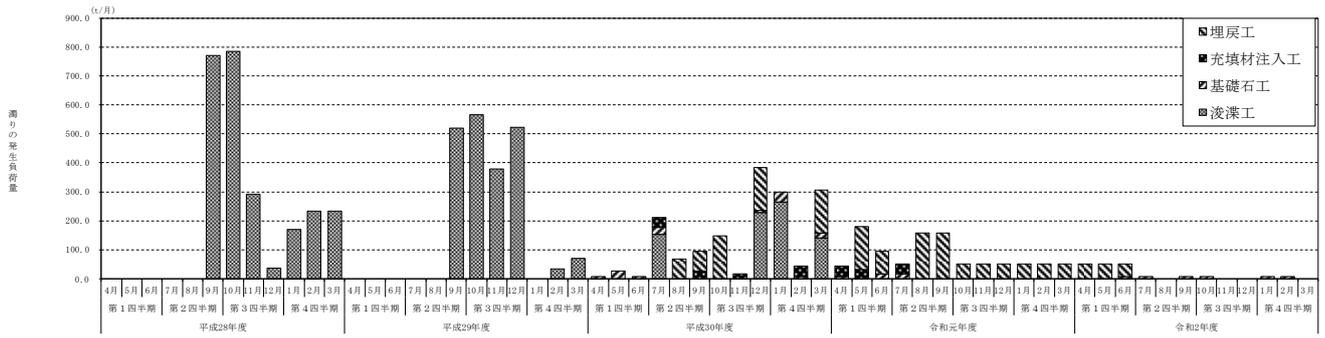
付図2-2 工事の施行中の建設資機材等の主な搬入・搬出経路

3. 工事中の水質（濁り）について

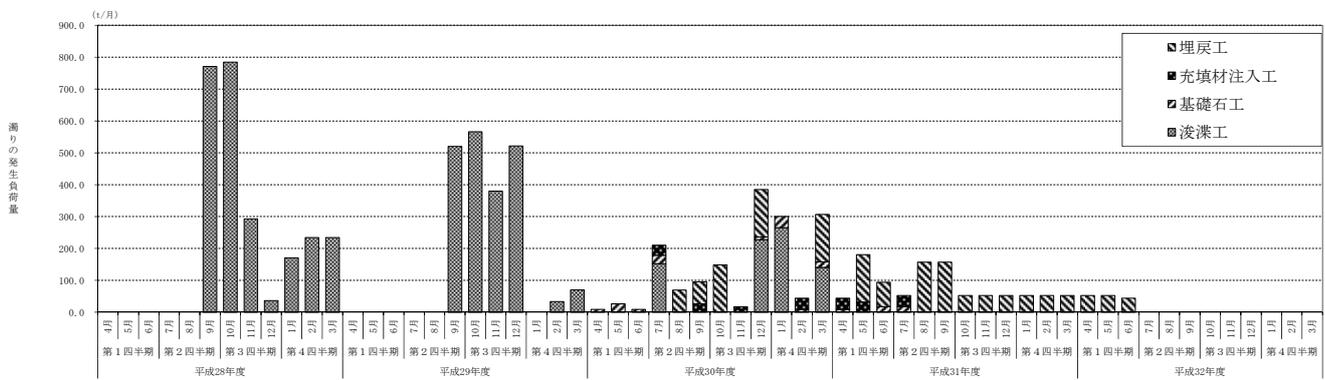
施工計画の変更に伴う変更後、変更前の工事期間中における濁りの発生負荷量の推移は、付図3-1のとおりである。

変更後、変更前のピークの時期及び濁りの負荷量に変更はない。

【変更後】



【変更前】



付図3-1 工事期間中における濁りの発生負荷量